



環境経済委員会委員
市議: 瀬戸裕美子

つくば・市民ネットワーク 市議会速報

発行責任者/つくば・市民ネットワーク会派代表 瀬戸裕美子
つくば市千現1丁目18-5 101 Tel&Fax: 859-0264
E-mail: tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/



総務委員会委員
市議: 永井悦子

9月定例市議会(8月31日~9月16日)が終了しました。

つくば市議会インターネット中継スタート!

9月議会から、念願の「つくば市議会インターネット中継」がスタート!

議会中継が始まり、議論の経過や政策決定の様子を、市民がいつでもどこでも見るようになりました。審議や議決の流れ・情報が市民へ明らかにされるのは、市政への市民参加にとって非常に重要です。

これまでは、議会での議論や決定過程を知るためには、直接議会へ行き傍聴するか、約3ヶ月後に出される市議会議事録で読みとるしか手段はありませんでした。傍聴は誰でも出来ますが、現実には平日議場に足を運べる人は少なく、課題の一つでした。

インターネット中継が始まり、環境さえあれば、お茶の間でも海外でもどこでも市議会が見られるようになり、「議会の見える化」「情報の共有化」が進むと考えられます。

ただ、録画は検索しやすいよう編集されているとのことですが、編集段階でカットされることなく、ありのままの公開が基本です。

今議会は録画だけでしたが、12月議会からは生放送も配信開始になります。自宅にインターネットがなくても、図書館、つくば市市民活動センター、最寄りの地域交流センターでは無料でパソコンが使えます。

インターネット中継をご覧頂き、つくば市政へ参加しましょう!



自治基本条例を考える市民の会

11月2日(水) 19時~21時

場所:つくば市:市民活動センター

参加費:無料 託児はありません。

日程変更の可能性あり、事前申し込みをお願いします。

つくば市では市政運営の基となる自治基本条例の策定中で、市民ワーキングチームによる骨子案作りがすすめられていますが、草案から自分達でも考えてみよう、有志市民による話し合いをもち、事例学習や意見交換を行いながら、市民案を検討しています。是非ご参加下さい!

申し込み:つくば・市民ネットワーク事務局 859-0264

自治基本条例ワークショップ

10月23日(日) 13時半~15時半

場所 筑波学院大学 1号棟 1302教室

テーマ:『大学と地域の連携』

『国際化とまちづくりについて』

つくば市自治基本条例の骨子案づくりにあたり、テーマに沿って広く市民同士で意見交換や提案をします。

参加費 無料(事前申込制)

主催:つくば市総務課

申込み: # 電話(029)883-1111(内線 5731)

9月市議会「一般質問」で確認した項目

せと ゆみこ
瀬戸 裕美子

1. 地域交流センター(意見交換会、課題など)
2. 公共交通(つくバス、つくタク改善課題など)
3. 放射線対策(対策室、懇話会、除染など)

ながい えつこ
永井 悦子

1. 自治基本条例策定(進捗状況、市長の見解など)
2. 防災対策(見直し・検証、耐震についてなど)
3. 小型風車事業(改善点、課題、市民への説明責任)

詳しい内容は、10月5日発行予定の「つくば・市民ネットワーク通信第28号」に掲載します。
配布ご希望の方はつくば・市民ネットワーク事務局(Tel 859-0264)までご連絡ください。

放射線から子どもを守りたい! 9,157筆請願、継続!

7月下旬から市民グループ「放射能汚染から子どもを守ろう@つくば」が署名を集めた「子ども達を放射線から守る対策を求める」請願(提出時署名数 8,055 筆、追加 1,102 筆)の審査が環境経済常任委員会で行われたが、更なる勉強と審議が必要と「継続審議」になった。

審査で争点となったのは請願文中の「汚染された地域」という表現。汚染された可能性がある地域として、茨城県を含む12県が列記されており『汚染された地域=茨城県=県内産は使わないという意味か?』と質問が相次いだ。

請願代表から「当初は学校給食食材についてほとんど放射線測定情報がなかった。その後、あちこちで測定が進み、食材が計測されるようになってきた。茨城産の野菜を使わない—という意味ではなく、全品検査を行い、測定値の公表を望むという意味」と補足説明が行われた。

委員会の審査では「農産物流通への影響を考えると容認できない」と意見がある一方、「『汚染された地域』という文言以外は充分くみ取れる。8,000 筆を越える署名もあり否決にはしたくない」とも。

結局、「今後、当委員会が請願者を含め農生産者や行政を交えた話し合いをもち、皆で対策を考えつつ請願審査を」との提案があり、全員一致で継続審議になった。先送りは大変残念だが、子どもも農生産者も共に被害者であり、目指す方向は同じはずだ。話し合いが実現され、請願内容が実行されるよう働きかけていきたい。

—請願本文(抜粋)—

給食食材を厳選し、できる限り、汚染されていない地域で収穫された食材を給食に使うこと。やむを得ず、汚染された地域(注1)で収穫された食材を使う場合は、予め放射線量を測定し、十分に低い値であることを確認すること。また、測定値を公表すること。

(注1)EUが、輸入に際し、放射線測定結果の添付を義務付けた地域。
福島、群馬、茨城、栃木、宮城、長野、山梨、埼玉、東京、千葉、神奈川、静岡
(2011年7月7日現在)



審議結果(9月議会)

「早期の学校耐震化及び教育復興を求める請願」は全会一致で採択、「聖崎・筑波地域の確定申告相談会の改善を求める請願」は全会一致で趣旨採択になりました。

議決の結果 (可決・採択: ○、否決・不採択: ×)	会派名	つくば・市民ネットワーク	親政の会	つくば市民政策研究会	つくばクラブ	公明党	民主党	日本共産党	新社会党	愛するつくば
教育予算の拡充を求める請願		○					× 田宮			
条件付一般競争入札導入を再度求める決議		○		×	×					
各会派の所属議員(敬称略) *: 会派代表 (議員数31・議長: 飯岡)		*瀬戸 永井	*塩田 市川、大久保 木村、塙、 矢口、塚本	*柳沢 須藤、高野 安井、吉葉 古山	*久保谷 松岡、飯岡、 石川、今井、 鈴木	*小野 馬場 浜中 山本	*五十嵐 田宮	*橋本 田中	*金子	*ハイズ

「子ども達を放射線から守る対策を求める請願」「つくば市での災害・非常事態の避難時において伴侶動物(犬・猫・小動物等のペット)同伴避難の容認を求める請願」は更なる勉強が必要と継続案件になりました。閉会中に審議の予定です。